

実施クラス	実施日	実施保育者名
3〜5歳児(3歳児)クラス 組	/ 月 / 15 日 (木)	長内

● 実施計画

活動テーマ		環境設定・準備物
生きものってなに？ お家どかえる？		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 知っている生き物を英語で紹介し、鳴き声を考える。 ・ ECC以外複数回のごことで、テーマ以外の部分でも英語で言ってもらっている。 		
時間	内容	環境設定・準備物
9:05	◎ ECCの内容を振り返る ・ dog, cat, pig など フラッシュカード	
9:15	◎ グループで動物の鳴き声を考える ・ 「ワンワン」「ニャン」「ブーブー」...	
9:25	◎ 答え合わせ ・ 動物を英語で言った後、鳴き声を発表する → 知らない鳴き声を知る 馬とシマウマは違う鳴き声？	
9:35	◎ まとめ ・ 動物の鳴き声を英語で話す。	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
ECCで取り組んでいた内容をもとに、生き物について英語を考えたこと、その生き物の鳴き声を考えたこと、グループワークで取り組む時、話し合った内容を、動物カードに書き記したことを、最後にグループの発表を促し、全員で答え合わせをしたこと。	グループワークに2人で、平均年齢が書ける人、知識がある人、話し合いを進めたいと促している人等、年長児を中心にこの言葉が人が率先して取り組んでいたこと。 簡単な動物の鳴き声、難しい動物まで幅広く鳴き声を考えたこと、「馬の鳴き声」「難しい」との声もあったこと、「予習して？」「どんな鳴き声か？」と関心を持って、再び死ねるまで最後まで取り組んでいたこと。

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
探究ラボの楽しさを理解していないか、ECCから英語の延長線にあることは小慣れてきた子どもが主体的でいいこと、1/2導引分をうまく合うことで、それぞれが、それぞれの達成感を味わえていること。	異年齢グループで考え合うことで、様々に意見が出て、よい活動の流れになったと思う。保育者もより深く考えられよう、助言してあげること、難しいことで終わらず、考えぬく力を育てていけたらと思う。とても良い関わり方だと思われ、この調子で来月も楽しく活動を進めて下さい。

